



2026年4月1日
北九州市小倉社会事業協会
おぐまの保育園

ご入園・ご進級おめでとうございます

暖かな春風に包まれ、入園・進級の日を迎えました。職員一同、子どもたちを喜んで迎えています。給食室では、旬の食材を使った安全でおいしい給食を提供してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

食育ってどんなこと？

食育とは、さまざまな体験を通して、「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できる力を育てることです。食を営む力にとって、基礎ができる乳幼児期は重要な時期になります。

〈食育で目指す子どもの姿〉

- お腹がすくりズムの持てる子ども
- 食べたいもの、好きなものが増える子ども
- 一緒に食べたい人がいる子ども
- 食事づくり、準備にかかわる子ども
- 食べものを話題にする子ども



給食が始まります

当園では、味や栄養に配慮した献立で給食作りを行っています。地元の旬の食材を使ったり、園で育てた野菜を取り入れ調理したり、1歳児保育室横には、その日の献立を掲示するなど、子どもたちが食に興味を持てるよう、職員一同、日々工夫をこらしてまいります。

1年間の食育目標

- 0・1歳児…「食べたい」という意欲を持つ
自分の意思で食べることを獲得する時期です。食べ物への興味を深め、「食べたい」という意欲を引き出しましょう。
- 2歳児…基本的な食べ方を身につける
食べ方を身につける時期です。食事のあいさつや、スプーンやフォークを使えるようにし、よくかんで食べるように促しましょう。
- 3歳児…楽しく味わって食べる
食欲や会話力が増し、集団での食事が楽しみになる時期です。楽しい雰囲気作りを心がけましょう。おはしの使い方も練習し始めます。
- 4歳児…好き嫌いをせずに食べる
自分で選んで食べられる時期です。苦手な食材にも少しずつ挑戦してみましょう。味付けの工夫や食材の栽培、調理の手伝いなどから、克服できることもあります。
- 5歳児…食事の大切さやマナーがわかる
食生活の基礎が確立する時期です。三食をきちんと食べ、食事に感謝する、マナーを理解する、みんなと楽しく食事をするなどを心がけましょう。